

「広報」



# あに

1990

1月

編集・発行 秋田県阿仁町役場総務課

No. 330



## 今年こそは 無火災を

町消防出初式が、4日行われましたが、団員、婦人消防協力隊ら 269名は、降りしきる雪をものともせず、旧阿仁合小学校から町民体育館まで整然と行進しました。

昨年の7月31日発生した森林火災により、無火災記録は522日でストップしてしまいましたが、住家の火災は皆無でした。

団員の予防活動の徹底と住民の防火意識の向上により、今年こそは無火災を達成しましょう。

「おとなりに あげる安心 火の始末」

—関連記事はP 2—

# 住みよい町づくりを

阿仁町長 今井乙磨



明けましておめでとございます。新春を迎え、謹んで皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返るに、あまりにも激動の年であったと思います。昭和天皇の崩御に伴い、年号

も平成と改まり、四月一日には全町民の悲願かなって秋田内陸線が全線開通となり、首都圏へ一歩近づき事となりました。又、全線開業により、南北との活発な交流が図られ、地域への波及的効果は計り知れないものが見込まれる等、活力ある町づくりの一助となるものと確信いたしております。

いま、八幡平・阿仁・田沢大規模リゾート重点地域に当地域も指定となり、「森吉山、温泉そしてマタギ文化等をベースにして、地域の特徴を活かしたりリゾート形成

を図る」とした整備構想は、鉱山の閉山や農林業の衰退、そして若年層の県外就労等により過疎化・高齢化が進む中、新しい町づくりを模索してきた当町にとって、起死回生の事業として大いに期待するとともに、民間活力による観光企業の導入に努めながら、地域の振興に邁進していきたい所存であります。

幸いにして、映画「マタギ」、 「イタズ」で全国に紹介された当町は、マタギのふる里にふさわしい美しい自然環境に適合した熊牧場の建設も完了し、本年四月よりオープン運びとなっております。又、東京都の委託によります福祉施設「かざはり苑」も、この三月に完成し、四月より開所され、これに伴い雇用の確保が図られます。

さらに、道路網の整備も着実に進む等、町づくりの基盤の整備は整いつつあります。

いま、阿仁町にとって、いちばん深刻な課題は、過疎と高齢化の問題です。そして、後継者には嫁不足の問題も大きな課題です。また、Uターンする若者を受け入れる男子型企業も不足しております。こうした現状を打開するため、大規模リゾート整備とあわせて、観光の産業化、地場産業の振興、そして福祉・文教施策の充実を柱に、町民の創造と躍動する町政を基本として、真に住民主体の施策を構

じながら、豊かで住みよい町づくりの実現に向かって力の限り邁進していく事を年頭にあたりお約束し、新年のご挨拶とします。

## 今年は今町会場で訓練大会

### 阿仁町消防出初式

恒例の平成二年消防出初式が、四日町民体育館で行われました。

式典に先立ち、二百六十九名の町消防団員、婦人消防協力隊らが旧阿仁合小学校前から町民体育館

まで堂々の行進をし、今井町長や湊消防団長らの観閲を受けました。

時おり、青空を見せていた天候

も行進が始まる頃には、吹雪模様となりましたが、団員らは頭や肩に積る雪を気にもせず、整然と行進しました。

開会行事のあと、今井町長は、「威風堂々の行進は、町民に力強

さとたくましさを感じさせてくれました。災害の防止や住民の安全

を確保するために、家庭を顧みず、がんばっている団員の方々に感謝します。消防人としての自覚と団員としての誇りをもって、これからも訓練に励んでほしい」と式辞を述べました。

また、湊団長からは、「火事を出さない、出させないをモットーに火事のない阿仁町を目ざしているが、昨年の夏、森林火災が発生し、無火災記録は五百二十二日でストップしてしまつた。幸い住家

火災は一軒もなかったので予防活動の良い結果と思われる。昨年は大館市・北秋田支部消防訓練大会

で総合第三位の好成績をおさめた。今年も、当町を会場にして訓練大会が開催されるが、一致団結して

昨年を上回る良い結果を得られるよう、また無火災記録を更新するようがんばってもらいたい」と訓示がありました。

さらに、式典の席上、優良消防団員等の表彰が行われ、次の方々が受章されました。

#### ○有功章

西根永三、西根忍、高関義隆

○三十年(永年勤続章)

佐藤金一

○二十年(永年勤続章)  
加藤幸男

○十五年(勤続章)

伊東喜代美、斎藤一雄、伊東孝夫、山田文司、佐藤征支郎、佐藤正明、木沢忠、柴田敏彦、鈴木米孝、佐藤栄一、柴田雅文、鈴木慶勝

○十年(精勤章)

柳谷喜美男、菅原一夫、鈴木鉄美、柳谷孝一郎、佐藤三明、渡部博義、西根邦明、西根博、西根利治、柴田美賀雄

○十五ヶ年無火災分団表彰  
第八分団(幸屋)

平成2年阿仁町消防出初式



# 新年度「マツタケ栽培事業」を実施 ふるさと創生・人材育成は19名が申し込み

## — 12月定例議会行政報告 —

十二月定例議会が、十九日から二十一日までの三日間にわたって開かれましたが、冒頭、今井町長が、行政報告を行いましたので、その概要をお知らせいたします。

ヘリコプターで町内の温泉探査  
結果は三月中旬

温泉空中探査事業は、去る十月二十九、三十日の二日間、ヘリコプターで、町内の五十五キロメートルを調査しました。現在データの電算処理が行われており、三月中旬には調査結果が報告されますが、その活用方法についてはこれから協議してまいります。

人材育成は、4組19名から申請



人材育成事業については、四組

十九名から申請があり、審査委員会を開催し、承認されました。

研修内容は、農産加工技術研修、有機農業、利雪農業技術、そして打当地区の若者によるマタギ太鼓の技術習得となっており、今後関係機関の協力を得ながら取り組みを拡大してまいります。

今冬、三往復を確保

(米内沢・打当間のバス運行)

地方バス路線の運行については、内陸線全線開業や車社会の進行に伴い、地方バスへの乗車密度が年々減少し、第三種路線に転換が余儀ない現状となっています。

現在の米内沢・打当間三往復については、二往復の方向で、秋北バスから申し入れがありました。地域住民の足となる交通手段を確保するため、今冬期間、三往復の現状を維持してもらうことになりましたが、今後はますます厳しい状況が予想されます。

乗車率 22・5%増

(秋田内陸線の上半期の乗車率)

六十一年十一月先行開業し、本年四月一日全線開業した秋田内陸

線の乗車の状況は、各種イベント等が実施されたこともあって、四月から九月までの上半期では、対前年比で二十二・五パーセントの伸びとなりました。

12月9日に幹事会開催、総会は来年5月(東京圏あに会)

東京圏あに会では、去る九日幹事会が開催され、来年五月の総会開催、会報の発行、特産品の振興等、各部会の事業計画が協議されました。

懸案となっておりました「ふるさと便」については、幹事会で全面的な協力約束をいただき、商工会を通じて試作便として実施しました。

今後、アンケート等を行いながら、来年五月の本格実施に向け、ふるさとの「味」をお届けしたいと考えています。

昨年同期に比べ、6千7百人余の増加(伝承館)

町史編さん事業については、現在参考資料の収集、整理等を行っています。平成三年度発行を目ざして作業を進めています。

また、伝承館の入館者は十一月現在で二万六千人を越え、昨年同期に比べ、六千七百九十人、約六十八パーセント増となっています。



八田貞さん、菊地光雄さんからご寄付の申し出

このたび、八田貞さんから一千万円のご寄付の申し出があり、この十六日、役場で目録をいただきました。

去る六十年に亡くなられた夫のご遺志を受け継いでのご寄付ですが、町としては八田さんの意をくみ、最善の用途を決定したい。紺綬褒章の対象となるので申請をする予定です。

また、畑町の菊地光雄さんからは菊地るい子さんの代理として百万円のご寄付が届けられました。

「阿仁かざはり苑」の職員募集試験を実施

東京都の委託による福祉施設

「阿仁かざはり苑」の職員募集の第一次試験が十一月五日、山村開発センターで行われ、百二十六名が受験、六十名が合格しました。二次試験は先月の十日に実施、五十九名が受験しましたが、この結果について、二十五日頃までには秋田県民生協会より直接受験者本人に通知される予定です。

「阿仁かざはり苑」の収容定員は八十名で、程度は重度が六、軽度が四の割合となり、男女別では男子五十名、女子三十名で全体の一分、八名が秋田県内からの入所が予定されています。



**ごみ集積所は町内93カ所に設置**

環境美化推進事業の一環として実施している各集落のゴミ集積所はこれまで二十一集落、九十三カ所に設置されており、補助金額は二百四十万三千円となっています。

まだ未設置の集落等もありますので、引き続き整備を進めていきたい。

**「97」で「やや不良」  
(10月15日現在の作況指数)**

本年の稲作について、七月中旬以降続いた干ばつは、水の管理の強化と応急対策事業の実施で、被害を最小限に食い止めることができましたが、九月に入ってから長雨、日照不足で登熟がやや緩慢となりました。十月十五日現在の作況指数は、県平均でやや不良の「97」で、県北部はそれより一ポイント上回った「98」となっていますが、これもやや不良です。干ばつ対策事業について、町の応急工費は、九百七十万四千円となりましたが、県による査定額は七百五十五万円となりました。農業共済金の支払い対象農家は干ばつ被害が多かった吉田、根子、萱草地区を中心に五十四戸、二千八百八十二アールの面積になり、その共済金額は五百十三万五千円で十二月十五日に支払い済みとなっています。

**平成2年度に「マツタケ栽培事業」を実施**

町特産のマツタケの管理生産をめぐり、来年度、国の補助事業である「マツタケ発生産環境整備事

業」を実施する予定で、関係機関、土地所有者等に折衝してきましたが、可能な状況となりましたので、今後は、生産・管理団体について広くご意見をいただき、計画を進めていきたいと考えています。

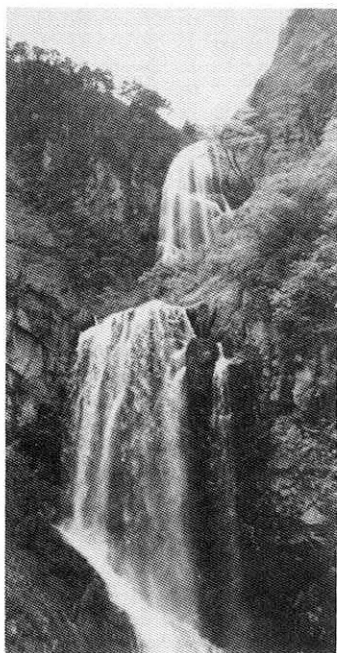
**「旧発電所建物」(比立内・猿倉公園)を補修、「東屋」(上新町・弁天様公園)も完成**

観光施設について、比立内地区の猿倉公園内にある「旧発電所建物」は、工事費九十九万四千円で、屋根や外壁の補修が、十月三十日に終了しました。

また、上新町地内の弁天様公園には、工事費四十九万三千円で丸太づくりの「東屋」が、九月十九日完成し、地域の憩いの場として利用されています。

**「安ノ滝」を「日本の滝100選」のひとつに**

去る十一月九、十日の両日、三



重県名張市で、「全国滝サミット」が開催され、当町も参加しました。今回、緑の文明学会等が主催し、「日本の滝100選」の選考が行われますが、これに選定されることは、全国的な宣伝効果につながることから、当町の「安ノ滝」を応募したいと考えています。全町的な協力体制をお願いします。

**除雪ドーザーを更新  
オペレーター8名も確保**

今年度は、十八年前に町の単独費で購入した除雪ドーザーを更新、去る十一月十日に納車されました。臨時オペレーター八名の雇用も確保され、十二月十一日を期して、除雪体制を整えました。

**打当阿仁線は、平成三年に全面舗装開通  
ブナ森線は、平成2年度に全線拡幅舗装**

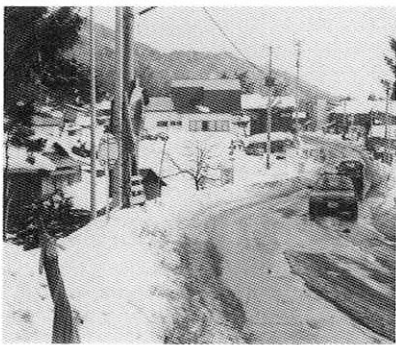
県道・打当阿仁線は、長畑地内

の一部を除き、平成2年度で改良工事が完成する予定となっております。今年度は、舗装も打当温泉まで完成し、平成三年の全面舗装開通に大きな期待がかけられています。

また、町道・ブナ森線代行事業の現道拡幅舗装工事は、今年度五千五百四十メートルに着手しており、平成2年度には全線の拡幅舗装が完成する計画です。その進捗を早めるためにも、平成2年度分の国有林の貸付について、年度内に解決をはかる必要から、営林局・署に申請をしています。

さらに、阿仁合バイパスも平成3年度全面共用開始を目標に進められており、取付道路も畑町地内と真木沢地内は完成し、順調な進捗となっています。

**阿仁営林署前に歩道を設置**



水無地区、営林署前の歩道設置

については、用地の同意が得られたことから、県単交通安全施設整備事業として着手されることになりました。永年の念願がようやく施行の段階に入ったことになり、継続して早期完成に努める考えです。

### アルペン森吉山阿仁スキー場 ノルディックは吉田

(郡市中学校、阿仁部学童スキー大会)

町営阿仁スキー場が、阿仁合バイパス工事のため分断された関係から、開催にあたっては整備にかなりの経費を必要とし、また、下方部が盛土となり危険が伴うことなどから断念せざるを得ない状況です。

十二月九日、組織委員会を開催し、国土計画課へ森吉山阿仁スキー場での大会開催を申し入れてきましたが、十三日正式に承諾されましたので、今回のアルペンの会場は、森吉山阿仁スキー場、ノルディックはこれまでどおり、吉田地区と決定しました。

### 代替スキー場は、湯口内地区に

阿仁合バイパス工事による代替スキー場の建設については、公共補償を前提に、ノルディック及びジャンプは吉田地区に、アルペンは湯口内地区を候補地に選定し、

それぞれの予定カ所を県が中心となって補償のためのツメを行っており、近く町に対して補償額の提示がなされることになっておりますので、これを受けて具体的な事業内容の検討に入ることになりました。

### 中学校統合は、地元の理解を得て

中学校統合については、去る十一月十八日比立内地区の五自治会関係者による懇談会を、十二月十八日にはPTA関係者の話し合いを持ちました。

統合は生徒数の減少、教育水準の向上から具体的に推進していかねければなりません。統合にかかると問題点を一つひとつクリアするため、関係者と十分な話し合いを持ち、地元の理解を得た上で今後進めていきたいと考えています。

### 患者数、診療収入ともに減 医師住宅には、十一月中旬より入居

九月以降の業務量については、前年同期と比較して、入院では六百五十人、外来では三科の合計で八百九人の減少で、診療収入では入院、外来ともで一千五百万円の減となっております。

今後、冬季を迎えて、入院患者が多くなる時期ですが、これまで

の落ち込みがありますので、前年の実績を下回ることが予想されます。医師住宅は、計画どおり工事が完成し、十一月中旬より入居しています。



### 10月23日

## 郡内町村議員の交流研修

北秋田郡町村議会議員研修会は去る10月23日午前10時から、山村開発センターで開かれ、平成元年度の郡町村議会議長会運動決議事項の報告のあと、町内の施設を視察し比立内環境改善センターで懇談会を開き議員相互の親睦を深めました。

尚、郡議長会の運動決議事項の主なるものは次のとおりです。

### 特別功労表彰

## 佐藤 両氏 飛沢

全国町村議会議長大会が去る、十一月三十日、東京日本武道館において開催されましたが、本年はちようと、全国町村議会議長会発足四十周年の記念大会にあたり、永年勤続議員等の特別表彰が行われました。

本町議会からは議員在職、三十年以上の自治功労により佐藤(時)議長、飛沢副議長の両氏がそれぞれ晴れの表彰をうけられました。

### 農業 技術 テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業(生活)技術情報のテレホンサービスを行っています。(ダイヤル六二一〇二九)

○2月3日～9日  
こまちシリーズ①「品種特性と栽培技術」

○2月10日～16日  
こまちシリーズ②「元肥料と追肥」

○2月17日～23日  
こまちシリーズ③「倒伏対応技術」

○2月24日～28日  
こまちシリーズ④「病害虫防除」



平成元年度北秋田郡町村議会議員研修会

(健康づくり教室)

# 腰痛予防は日常生活から

## 伴先生熱弁

十九日、平成元年度の「健康づくり教室」が山村開発センターで約百人の参加者を得て開催されました。

今年度第四回目の教室は、町立病院の伴先生を講師に迎え、「要は腰・腰痛予防」と題して講演が行われました。

先生は講演の前にリラックスしようとしてマイクを片手に「もしもし……腹だせ、胸だせ、背中だせ」と歌いだしたのは、会場いっばいの聴衆も、いったい何ごとが始まるのかとびっくり。でも先生は、歌を歌うことは身体に良いことなので、どしどし歌いましょうと平然。

話しをすることがあまり上手でない謙遜しながらも、動物の四ツ足は歩くのに最も適した形であり、人間が二本の足で歩くようになつてから「腰の痛み」というのが生じてきた。おこるべくしておこつたもので、病名というものではない。筋肉力の低下、働き過ぎ、同じ姿勢を保ち続けることなどによって腰の痛みが生じてくるが、日常生活を正しくしていれば、たいていは予防できるものであると

述べました。

予想外に多くの参加者があり、準備した資料も足りなくなり、この講演会を企画した職員も、あわてて資料の増刷に走り回っていました。

腰痛を予防するために、日常生活のどんなことに気をつけたらよいか、朝起きる時の注意から始まって、食事、汽車に乗って立っている時、家事、入浴、就寝時、スポーツ、夫婦生活など、およそ五十項目にもわたる点をあげ、その具体的な解説に、参加者からは大きなうなづきやため息が漏れていました。



# 仙台市六郷スポーツ少年団が阿仁町を訪問

## —初めてのスキーに歓声—

発センターに着いたのが、午後の三時半頃でした。

大型バスでやってきた六郷スポーツ少年団の団員らは、長旅の疲れも見せずに荷をおろし、四時からの対面式に臨みました。

当町からは、スキーや剣道などのスポーツをしている団員や父兄ら二十人余りが出席。

はじめに、阿仁町スポーツ少年団の本部長をしている吉田稲穂教育長が、「当町は山また山の町です。県内六十町村で、二番目に大きい面積を有していますが、その九十五パーセントまでが森林です。古くからスキーが盛んな土地ですが、八日までの間に、心の中に大きなおみやげを持って仙台に帰ってほしい。カゼをひかないようにがんばって下さい」とあいさつ。

仙台市六郷と町のスポーツ少年団の交流会が、五日から八日までの三泊四日の日程で行われました。この交流会は、冬には仙台市の児童らが阿仁町を、そして夏には阿仁町の児童らが仙台市を訪れ、スポーツを通じて、お互いの生活の違いを認識し、自主自律の精神を養おうと今年初めて開かれたものです。

今年当町を訪れたのは、仙台市の六郷スポーツ少年団の団員で、小学校四年から中学校一年までの児童・生徒、それに指導員らの約二十人で、朝早く仙台市を出発したにもかかわらず、雪のため到着時刻が大幅に遅れ、会場の山村開

したのが、こんなにっばな開会式を催してくれるとは思っていませんでした。

仙台の子どもたちは、スキーは全然滑れないので、スキー場へ行っても見捨てないで下さい」と述べ、六郷小学校五年の長江有希子さんが、「これから四日間お世話になりますのでよろしくお願います」と大きな声であいさつしました。

事務局から、今後の日程について説明があった後、それぞれの宿泊先へ移動、阿仁町の初めての夜を過ごしましたが、翌日からはさつそく白銀の世界へ。森吉山スキー場のゴンドラに乗ったあと、さつそくスキーに挑戦。歓声を上げていました。



## 看護婦募集

阿仁町では、下記の要項により看護婦を募集します。

記

1. 応募資格 阿仁町に居住している者、又は町外にあつても通勤可能な満35歳までの有資格者
  2. 募集人員 5名
  3. 勤務場所 阿仁町立病院
  4. 給 与 医療職給料表適用
  5. 申込期限 平成2年2月28日(木)
  6. 申 込 先 阿仁町役場総務課
  7. 提出書類 履歴書、免許証の「写し」各1通
- ※詳しいことについては、総務課までお問い合わせ下さい。  
(電話 82-2111)

## 平成元年

### 交通死亡事故ゼロは森吉署管内のみ

#### 阿仁部交通安全祈願祭

八日午後二時から、山村開発センターで、阿仁部交通指導隊連合会(会長・高橋邦男)の交通安全祈願祭が行われました。

この交通安全祈願祭は、毎年阿仁部四カ町村の持ち回りで開催されているもので、今年は当町が会場となったものです。

森吉署管内の合川町・森吉町・上小阿仁村、それに当町の交通指導隊員や町村の担当職員ら約三十名が参加しました。

はじめに、高橋会長が、「昨年の県内十七警察署管内で、交通死亡事故ゼロだったのは、森吉署管内だけであった。母の会や安全協会の会員らの努力の賜であり、感謝に甚えない。今後も一件の事故も出さないように心を新たにしてい

がんばりたい」とあいさつ。

また、高堰助役は、「死亡事故ゼロというすばらしい記録を是非発展させてほしい。住民が楽しく過ごしている時に労を強いられるが、これからは安心して生活できるようにお願いしたい」。

また、藤田森吉警察署次長は、「昨年の交通事故は大変厳しかった。交通事故で亡くなった方が一万一千八十六人で、阿仁町の倍の人口が消えてしまったことになる。県でも、二ヶタ台に抑えたいとがんばったが三ヶタになってしまった。森吉署管内だけは死亡事故ゼロで、交通指導隊の役割はますます大きいものがある。引き続き昨年の成績を保てるようがんばってほしい」とあいさつしました。

## 自衛官募集

二等陸・海・空士

平成元年度第四次二等陸・海・空士を次のとおり募集しています。

※募集期間

平成二年三月三十一日まで  
試験日など詳しいことは役場総務課または自衛隊秋田地方連絡部大館出張所(〇一八六一四二一二三九八)へ。

## お年寄りに

### お弁当配達

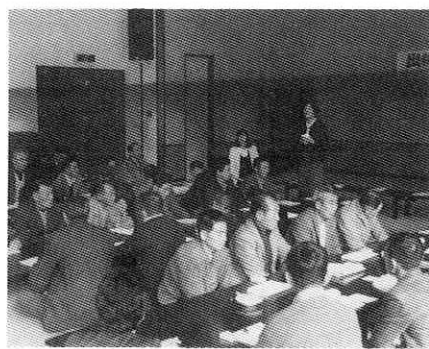
暮もおしせまった十二月二十二日、町内に住む六十五歳以上の一



## 出稼者にテレホンカード

### 出稼者就労懇談会

ふるさとを遠く離れて、働きに  
出ている人たちが、正月を利用し



て帰省したのを機会に、お互いの近況や職場の状況などを語り合おうと出稼者就労懇談会が、担当のふるさとセンターで開かれました。

五日に行われた懇談会には、約三十名が参加しましたが、町の保健婦から血圧を測定してもらったり、出稼ぎ手帳の交付を受けるなどした後、入浴してリラックスしました。

担当職員からは、県内の出稼ぎの状況や出稼ぎ互助会などの各種の制度への加入、特に働きに出かける前は必ず健康診断を受けるようにとの注意がなされました。

また、今回は、家族との連絡に必要な時に利用して下さいと参加者全員にテレホンカードが配られ喜ばれました。

また、健康指導のため出席した保健婦から、「健康チェック」について話があり、自分が一番健康だと思つた時はどんな時ですかの質問に、「宿舎に帰ってきて、一杯飲む時」、「元気で働けることが健康な証拠」などと答えていました。中には二十年以上も出稼ぎを続けている人もおり、「元気を来年もお目にかかりましょう」と保健婦の言葉に大きくうなづいていました。

人暮らしのお年寄りに、お弁当が配られました。

これは、町社会福祉協議会の職員や婦人ボランティアの人たちが中心となって、昭和五十九年から毎月一回、届けているものです。

六十五歳以上の方で希望する人という事で、この日は五十五人に手づくりのお弁当が配達されました。あつたかいお弁当は好評で、職員らは、できればもっと回数も増やして、熱いみそ汁なども一緒に届けたいとほりきっていました。

また、毎年春と秋にはお弁当をもらっている人もいない人も参加して、花見やタンポ会を行い、お互いの交流を深めています。

# 畜産公社経営、林業振興対策

## 森吉山スキー場山頂部、リゾート開発など

# 議会12月

# 定例会

12月19日～21日

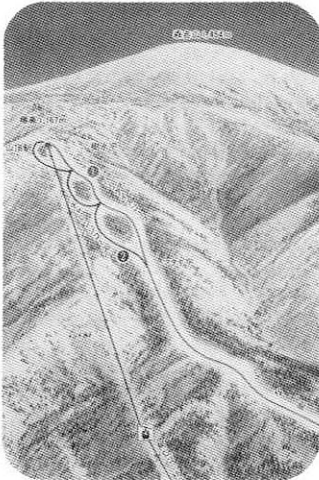
## 一般質問

### 3議員が登壇

十二月定例会は12月19日より、12月21日までの3日間の会期で開かれました。

提出された議案は平成元年度一般、特別各会計補正予算等、9件、人勸実施のための一般職の給与条例改正案等の条例議案、5件、町道路線認定議案等、2件、議員発議による意見書、1件、陳情、1件、請願3件がいずれも原案通り可決された他、継続審査中の陳情2件が一部採択され、陳情1件が不採択、請願1件が継続審査となりました。

一般質問は小武海芳雄議員ら3名が登壇、観光対策、福祉対策、地場産業振興、国保税引き下げ等の各般に亘る論戦が展開されました。



## 森吉山スキー場山頂部開発の運動と今後の見通し



質問者 小武海芳雄 議員

町による開発促進のための決起大会を開催しており、署名運動等をもとに、知事、県議会にも陳情している。出来れば山頂部開発については、一人の反対者も

(質問) 森吉山スキー場の、山頂部開発については、町民一丸となり運動を進めて参りましたが、この問題は町にとりまして最も重要課題であり、一日も早い山頂部コースの整備の実現を期待している。この際町の対応姿勢を伺いたい。

(答弁) 町長

去る6月11日に、阿仁、森吉両

## 人材育成について

### 研修バスの購入

(質問) 今までも、町づくりの基本となる人材育成の論議を重ねてきましたが、今後共ますます増えると思される研修需要に対し、バスの購入が必要と思われませんが、

町長の考え方をお尋ねいたしたい。

(答弁) 町長

(質問) 現在研修等には、福祉バスが中心に利用されており、走行キロ数からしても、買替の時期ではないかと考えております。



- 11月2日(木) 国道7号線大館西道路起工式
- 11月3日(金) 阿仁町産業文化祭
- 11月8日(水) 阿仁町リゾート整備推進協議会
- 11月9日(木) 小坂町交流センター落成式(小坂町)
- 11月10日(金) 議会特別委員会
- 11月13日(月) 阿仁町山村振興推進協議会
- 11月14日(火) 自治講演会(秋田市)
- 11月19日(日) 伏影分館竣工式
- 11月20日(月) 第8回臨時議会
- 11月22日(水) 秋銀会
- 11月23日(木) 消防叙勲祝賀会
- 11月26日(日) 県北空港早期実現総決起大会(鷹巣町)
- 11月28日(火) 秋田県高規格道路整備促進中央大会(東京)
- 11月30日(木)～12月1日(金) 豪雪地帯町村議会議長全国大会 町村議会議長会全国大会(東京)
- 12月7日(木)



新年度予算において、バスの購入について十分検討してみたい。

### 公民館予算

(質問) 前小畑知事は、政治は教育にはじまり教育に終わる、と言われました。

大事な幼児教育から、成人を対象にした社会教育に至るまでの生涯を通じ、重要な役割を担っておる公民館予算の増額についてどの

(答弁) 町 長

新しい公民館長には湊正俊氏を選任しており、今後の公民館活動をさらに充実したものにしたいと考えております。

人材育成のためにも社会教育の分野は重要であり、予算についても十分配慮して参りたいと、考えておる。

### 全天候型グラウンドの建設

(質問) 今年の小学校の運動会を観て感じたことではありますが、雨の場合も余り支障なく使用可能な全天候型グラウンドが必要と思われるが、町長はどのように考えておられるか伺いたい。

(答弁) 町 長

全天候型グラウンドは現在県内に

4ヶ所程設置されておるが、何れも広域圏あるいは県立の施設である。

当町の町民グラウンドは、野球場と陸上競技場併用の施設となっておりますが、将来はやはり別々に考えなければならぬと思っております。

予算の関係等もありますので、検討させて頂きたい。

### 果樹集出荷施設の利用状況等

(質問) まず現在萱草地区に設置されております、果樹集出荷貯蔵施設の利用状況を知りたい。

(答弁) 町 長

この施設には、低温の貯蔵設備もありますので、学校給食はじめ、4月に開苑予定の「阿仁かさざり苑」の給食材料の貯蔵施設としても、活用出来ないものかどうか。

当施設は、昭和59年7月に設置条例が制定され、りんごの生産者で組織されております。伏影りんご生産組合に施設の管理を委託しておりますが、りんごの貯蔵は、

11月から2月頃までであり、2百50箱から3百箱が貯蔵利用されております。

### 水洗トイレ化(浄化槽)推進に対する考え方

(質問) 観光客が来町した場合等、イメージダウンとなっておるのがトイレの問題であります。

スキー場と温泉で有名な、長野県野沢温泉村では、10数年前から終末処理施設を整備し、トイレの水洗化が実施されております。

わが町も今後前向きに水洗化の方向に、取り組むべきと思われませんが、どのようなお考えか。

(答弁) 町 長

快適な生活を志向したトイレの水洗化の促進は、当然必要と考えておりますが、事業費等の関係で困難があり、補助事業として導入しても、その負担額は大変である。現在、各家庭を対象にした小規模合併処理槽等に対する補助制度がありますので、その補助要綱の策定を検討中である。

### 観光対策

(答弁) 町 長

### 今後の政策について

(質問) ソ連、東欧の現在の動きは、物流の面で連動し、さらに日本のは好景気は持続するものと考えられる。同時に都市への労働力の流出は続き、当町からの出稼者が増えるとの予想され、高齢化と共に都市との格差がますます増大するのではいかと考えられますが、

こうした認識を背景にしながら、立町の柱である観光対策には、さらに真剣に取り組むべき必要があると考えるが町長の考え方はどうかお尋ねしたい。

観光客の動向をみると、町内各施設共に昨年より大幅に入場者が増えておりますが、これは道路の整備とか、鉄道の開通等による条件整備によるものと考えている。鉄道フィーバー後の所謂、平成2年度以降の観光客の確保のためには、引き続き観光施設の整備と内容の充実が大切であると考えており、同時にまた未利用観光資源等の活用、阿仁町の歴史を活かした滞留型観光への脱皮が必要と考えております。

### 福祉対策

- 議会特別委員会
- 12月14日(木)
- 議会運営委員会
- 12月18日(月)
- 森吉山スキー場整備開陳情(秋田)
- 12月19日(火) 21日(木)
- 定例議会
- 12月22日(金)
- 県陳情(企業誘致)
- 1月4日(木)
- 消防出初式
- 1月8日(月)
- 秋田営林局陳情
- 1月10日(水) 12日(金)
- 陳情(東京)
- 1月15日(月)
- 阿仁町ともわ会総会

(質問) 高齢者福祉対策は当町にとり大変重要なものとなっている。とりわけ、特別養護老人ホームの設置については理在どのようなに推移しておるのか説明頂きたい。先般、大森町に建設されており、高齢者総合福祉エリアを見学する機会がありました。やはり福祉施設は、分散して整備し地域の要望にこたえるきめ細い施策が必要なのではないかと感じた。この際、デーサービス事業実施に対する考え方と、併せてお尋ねしたい。

(答弁) 町 長

高齡化率の高い当町の現状を踏まえ、以前より特養施設の要望をしておりますが、全県的にみた場合、

また郡内の施設の充足状況からして仲々困難となっているが、今後共、当町の高齡化の実態を訴え、国・県に対し、積極的に理解を求めて参りたいと考えております。また、要援護者に対する福祉サ

ービスも、ホームヘルパーの増員等を通じ強化すると同時に、健康な高齡者が孤独にならないような活力ある高齡者対策を積極的にすすめたいと考えております。

を注ぎたい。

また、観光面では森吉山スキー場の宿泊団地、熊牧場の整備充実と、リゾート関連の開発整備を国・県の力を借りながら促進し、過疎・高齡化に悩む町の活性化を図りたい。

懸案である行政無線の設置に加え、公民館の建替は、北緯40度ふるさと文化センターの名称で建設、町興しの拠点としたい。

また、将来の町づくりの担い手である人材育成も重要と考えている。

その他、福祉・教育は予算を通じ、可能な限り対応したい。

当町の財政状況は過疎・高齡化の進行により事態は深刻であるが、町民の福祉向上のために見直しを通じ、行財政の効率化を図りたい。

現在のところ町税の増収は期待できず経常経費の節減に努めると同時に、町民参加の町づくりをすすめるために、全町的な意識調査も必要と考えている。

また、世界の北緯40度線上の都市との交流をはかるため、姉妹提携を推進したいと考えております。

## 農林業の振興について

### 水田農業確立後期対策

(質問) 平成2年度より後期対策がはじまりますが、減反面積は現行水準で凍結するとの報道もある。見直しはどのようなものか質問したい。

また、転作作目として今後も前期同様の作目指導をされるのかどうか伺いたい。

小規模農家の多い当町の現状から考え、高津森に計画されている体験農場は、転作実験農場としても活用すべきである。そして技術指導員の配置等により、データの蓄積、高収益作目の普及に当らせ、農家の指導態勢の確立を図るべきと思うが、町長の考えはどのようなものか伺いたい。

(答弁) 町 長

前期対策事業は本年度で終了し、平成2年度より後期対策がはじまる。減反面積については、元年度緊急対策分も含め、3年間固定するという国の方向であります。

当町の現在の転作面積は、83ヘクタールの目標に対し、91・9ヘクタールの実績である。

転作作目としては、今後農協等と提携しながら町の振興作目とし

て、スイートコーン、シシトウ、夏秋キュウリ、ソバ、大豆等を重点的に採り上げて参りたい。

(答弁) 助 役

高津森に計画されております体験農場の位置づけであります。都市との交流活動を通じ、農業体験して頂くという基本的なねらいの中で、さらに町の農業振興の係りでは、全町的な転作振興を考えた。体験農場で生産されたものと有機的に関連させながら、生産販売等に結びつけて参りたいと考えております。

### 林道、作業道新設の助成金

(質問) 当町の林野率は高くしかも、戦後植えられた造林木も、保育、間伐等により立派に成林し、やがてむかえる国産材時代に備えることが出来る状況であり、同時に森林生産の基盤である林道網の整備拡充が必要であるが、林道の開設に当っては、受益者負担が余りにも大きいので、国・県の補助率の引き上げの要望に併せて、町補助金の引き上げも検討して欲し

## 予算編成の基本姿勢について



議員 一雄 泉 質問者

策定する考えはないものかどうか伺いたい。さらに町長選で示された、北緯40度線上の世界の都市との国際交流の実現のメドと、地場産業振興課の新設の時期はいつ頃か、お尋ねしたい。

(答弁) 町 長

(質問) 平成元年度予算は前年度比較18・4%の伸びとなりましたが、新年度の財政見通しは、どのようなものか説明頂きたい。

とくに町長就任以来はじめての予算編成でもあり、町民の関心は高い、今後の重点施策を具体的に教示されたい。

新年度予算編成に当たっては、町の実態をよく踏まえ緊急性、行政効果を重視しながら、町全体の均衡ある発展と、住民福祉の向上に全力を挙げる方針であります。重点施策として考えておるものは交通体形の整備は大型の継続事業が多く、当面はこの促進に全力

また、町民の意識調査を実施し、21世紀に向けての町づくり構想を

また、林業振興計画による林道作業道の進捗状況はどのようになっているか伺いたい。

(答弁) 町 長

当町のおかれている山村地域としての林業振興をはじめ、農林業全般の振興につき現在、岩手大学と連携しながら、東北開発研究所を窓口とし、町独自の振興計画を策定したいと考えている所であり、林道等の開設に伴う受益者負担の軽減については、高率補助制度の利用も含め軽減に努力したい。

(答弁) 農林畜産課長

林道、作業道等の開設について森林組合が事業主体となり、森林総合整備事業として施行する場合、造林・間伐作業路については国、県補助が60%、補助残の40%のうち、10%が町から集団に補助されている。

また、枝打ち・間伐等に対しても町単補助を実施している所であり、また、

### 林業雇用者対策

(質問) 全国的に林業従事者が不足、雇用対策等は重要なものとなっている、とくに高令化に加え若年者不足が深刻であり、町の基幹

産業である林業振興にとり、大きな課題となっている。

このようなかで昨年11月に阿仁町町有林対策協議会が発足した訳であり、国、県、町、阿仁町町有林対策協議会が協議し、阿仁町町有林対策協議会が発足した訳であり、国、県、町、阿仁町町有林対策協議会が協議し、阿仁町町有林対策協議会が発足した訳であり、

(答弁) 町 長

国の改善計画に添った機構、事業所の縮小等のきびしい状況を認識しながら事業所の統廃合が営林署廃止につながるような町の最重要課題として総力を挙げて、その存続のために取り組んで参りたいと考えております。

(答弁) 農林畜産課長

また、新林構事業の中で、森林浴、ふれあいの森を整備しながら小・中学生の体験を重ねることも林業理解・体験・教育観点から重要と考えている。

がら企業の有給研修希望者は今の所、全くない状況である。

### 阿仁のリゾート開発構想について

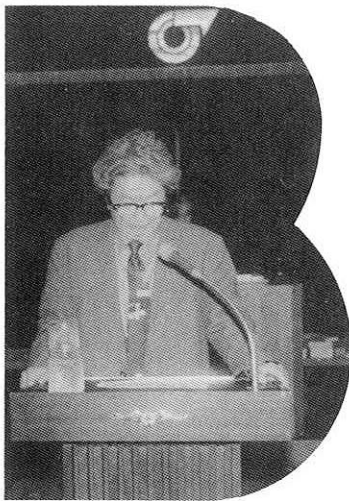
(質問) 阿仁、田沢、八幡平地域は昨年3月30日、全国9番目のリゾート整備地域に指定されており、

(答弁) 町 長

当町の場合、高津森、打当、中村、戸島内地域約300ヘクタールがマタギのふるさとゾーンとして、重点整備地域に組み込まれているが、リゾート参入企業の意向を含めた指定後の状況と推移を説明頂きたい。

リゾート指定に基づく開発整備は、原則的には地元市町村の自主性にもとづくものであり、県は全体的な見地からこれを調整、援助するという建前になっている。

### 町長選挙での公約の具体化



議員 義郎 殿 村 義郎 質問者

### 福祉施策の充実

(質問) 7月に就任した今井町長は、職員、議員在職中に福祉関係に携わっているのは関心をもってお

(答弁) 町 長

すよう努力されたいと思うが、どのような考えか質したい。

福祉に対する理解の中に現状維

を、早急に策定する必要に迫られる所であり、次の協議会までには、若者の声町民の意向が十分反映出来るような組織の整備を図りながら年度内をメドにリゾート構想の成案を得よう努めたい。

現在、リゾート参入企業としてはヤナコウグループと接渉しておりますが、新年早々にはつきりその意向を把握したいと考えております。

また、平成2年度は、森吉山一帯のリゾート関連の総合開発計画を、県の指導のもとに阿仁・森吉共同で策定することになっております。

持的な受けとめ方がありますが、一歩でも住民福祉の向上のために対処したいと考えている所であり、

とくに、地域住民の方々が過疎の中で、しかも、後継者難、高令化といった生活の重圧にあえぎながらの現状を十分認識しながら、福祉の前進を図って参りたい。

## 地場産業振興課の新設構想

(質問) 地場産業の振興を図るため、地場産業振興課の新設については、手探りでなく思いきった大胆な発想に基づいた、しかも他町村にはないものを志向するものがあるが、構想が伺いたい。

(答弁) 町 長

確かに阿仁町の現状は、商工業の面でも建設業でも切迫したものがあつて、地場産業の振興のために町民の総意を結集し、お互に知恵を出し合い対処することが至上命題と考えている。

設置のメドは新年度に発足させるよう助役を中心に現在役場内の組織、機構の見直しを図つておる所であります。

## 予算編成での町民要求解決について

### 国民健康保険税の引き下げ

(質問) 国保税は年々高くなり生活を圧迫するぎりぎりの段階に至つては、しかも納税困難者も多くなつてゐるのが現状である。

保険税の引き上げの原因は、国庫補助率の削減にあり全国的にも保険税の引き下げ運動が展開されている、近隣比較で世帯当りの税額では確かに低い、低所得者の多い当町の現状から重税感となつてゐる、新年度予算では一般会計からの繰入れ等を図り住民要求を考慮されたい。

(答弁) 町 長

国保税の重圧感なきびしいもの

へ大きな違いがある。

例えば森吉町と比較した場合所得割が高く資産割が低いという状況も含め、新年度検討されたいと思うがどのような考えか伺いたい。

(答弁) 町 長

国保税の課税比率の問題であります、近隣森吉町との比較では確かに所得割は高いが、資産割では当町の場合課税対象となつておらない。

また、世帯平等割、均等割比較でも、当町の場合低額となつてゐる。

減免制度については比内町で実施しているが、実際の条例運用の場合は生保適用すれすれでないとなつて、その場合は生保適用の指導も行なわれている。

当町の場合は現行条例の減免条項で対処したい。

### 消費税導入による公共料金の上乗分の撤回

(質問) 消費税導入に伴う公共料金上乗せ分の撤回問題は、9月議会においても既に質問している所であり、改めて老人と年金者の多い当町の現状を踏まえ、年間標準4人世帯で10万円程といわれる消費税負担を強いられる中で、水道料金等の上乗せ分は撤回すべきと考えるかどうか。

(質問) 国保税の減免制度として、町独自のものを制定して欲しいと思ふがどのようなお考えか、また、国保税課税比率の見直しについて

であるが、当町の場合他町村と比

(答弁) 町 長

水道料金は今まで料金据置きのバランスの中で消費税が転嫁されて

## 混迷の状態にある畜産公社の現状と今後の方針について

### 経営困難になつた原因と問題点

(質問) 畜産公社の問題は選挙の争点となり、両者に相違点があつたが、選挙後、僅かの間に経営困難となつた理由と、その実態、内容をまず町民の前に明確にすべきではないか。

議事に提出されている陳情書では、経営不振の原因として自己資金の不足、金利負担の圧迫を挙げ、町長の公社会長就任がないと経営続行は不可能言々となつてゐる。

経営困難の重要な要因は、町長が会長に就任しないことがこのような結果となつたと理解してよいかどうか、現在の畜産公社の経営不振の原因をまず明らかにして欲しい。

(答弁) 町 長

町長就任以来、再三に亘り会長就任を要請されましたが、私は定款はともかく公社経営の実際の責

任者である方が代表権をもつて運営に当ることが、効果的な経営が出来るかと考えており、町は今までも、公社経営に対し債務保証を継続することがよいと思つてゐる。法的にも就任承諾がなく登記しない以上公社の会長ではない。

しかし、公社として発足し、せっつかく築き上げてきた事業を直ちに止めるということは全く考えておらず、従来通りの方針で町は関与して行きたいということであり

ます。

経営状況であるが、3月31日現在2千3百万円程の赤字額が、本年11月30日現在、6千万円を超しているという状況である。

経営困難の要因としてはやはり公社の自己資本及び、出資金等に合つた飼養規模が適確でなかつたことが最大の原因と考えている。

このため、他資本による支払利息の負担が増加し、収益性を圧迫する結果を招来しているものと思つてゐる。

また、肥育増体成績が基準の目標より低く生産に直接関係しない、

事業外費用等、一般管理費が大きいことも要因として考えられる。

### 今後の再建計画に 対する考え方

(質問) 曲り角に立たされている現在の畜産農家は公社経営を注目

しており、期待しているものもある。地場産業の中の大事な今後の町の畜産振興をどのように考えて対処されるものか、町長の考え方を明確にせられたい。

(答弁) 町長

畜産公社は町・農協・東部畜協、生産団地組合等が協議し設立されたものであり、町直営事業とすることは困難であると表明している、

理事会の中では町直営が出来ない場合は、農事法人移行も検討せざるを得ないだろうということであるが、これは今後の問題と思われる。将来に対してはやはり、農事法人移行の歩みが高まって来ているように受けとめている。

町としても畜産振興の立場から畜産指導センターを通じて、公社と連携しながら出来る限りの支援態勢をとりたい。公社の結末が町民に対し大きな負担とならないような方向を、協議をして参りたい。

## 千年の都を支える林業地域

# 研 修 報 告

議員 吉田 仁吉郎

去る8月31日から9月3日までの4日間に亘り京都府下の京北町を研修視察先として、地場産業、磨丸太の生産加工販売状況ならびに杉檜の国産材の共同販売の概況、さらに住民記録の総合管理システムと各種事務の電算委託の状況についての二項目を主テーマに研修をしました。参加者は議員および事務局を含め十三名による研修となりました。

### 日本有数の林業地

京北町は、京都府のほぼ中東部に位置する人口約7300人ほどの、周囲を緑したたる山々に囲まれた農林業を主体にした総面積217km<sup>2</sup>の町で、わが町の面積368km<sup>2</sup>よりは少し小さい町であります

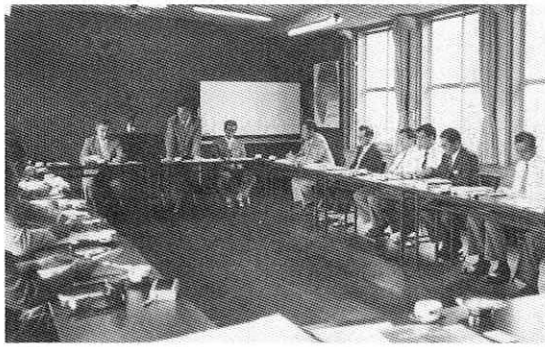
が、その93・3%が森林でありこの町のテーマはみどりに根ざす郷の造型、みどりに託した郷の営み、と言った林業立町を目標にして進展している町であります。阿仁町も森林原野が全体の94%を占めており、林業の町として何か共通点があるのではないかと、また京北町の林業施策が当町のこれらの町政施策の中に取り入れられないものか等、大いなる期待を抱きながら研修に臨みました。

### 森林の歴史が

### はぐくむ京北町

訪問した役場庁舎は林業の町にふさわしい木造づくりで少し古く感じられましたが、私達の研修に對して町長始め議長、副議長も出

席され、さらに担当課長、係長とそれぞれ担当者から研修項目について詳しく説明をうけました。まず林業については産業振興課が担当しその担当者から現状についての説明をうけました。その中で町



全体の生産額は100億から120億と言われ、そのうち林業から占めているというものでした。この林業は古くから京の都の木材供給地として栄えた所であった。

昭和40年代に入り木材価格の低迷が続く中で磨丸太林業を積極的に取り入れ、第一次林業構造改善事業の指定と相まって一般用材と磨丸太木材を両輪にした林業地を形成した。その後45年に追加指定を受けた。さらに昭和49年度からは第二次林業の指定、追加指定と続きその後、地域林業振興緊急特別対策事業、山村林業葉善事業、国産材供給整備事業と一連の林業補助事業を取り入れ林家の育成に務めてきた結果、現在町内には45人の素材生産業者と67の磨丸太加工業者13の製材業者があり木材の生産流通加工を担っているとのことでありました。

### 北山杉などの伝統技術

北山の磨丸太は良い物で一本50万円もするものもあると言われていたが、こゝでは伐期25年生のものを中心で桁丸太として素材で一本1万1千2千円として、また市場では2万2千5千円として現在年間6万本以上販売してあるとのことでした。こうした地域林業の振興は林業関係者の相互理解と

### 住民記録の総合管理と コンピューター化

次に住民記録の総合管理と窓口事務の一元化についての説明は住民福祉課の職員から受けました。京北町の事務改善の動きは昭和54年頃より電算業者に住民情報を送り国民年金、国民健康保険、住民税、国定資産税、軽自動車税、選挙の業務を委託する方法をとってききましたが、昭和61年にパーソナルコンピューターが設置され住民票管理、転出証明書、人口統計、国民健康保険証、選挙人名簿、入場券入学予定者、老人検診名簿が即、窓口において処理出来る様になった、これによって各関連業務への情報の提供が可能になり、住民の実態

を正確に把握しその情報を迅速有効に活用でき、又統計書類の作成が容易になり事務量の増大に威力を発揮することとなったというところであります。これ等導入により人件費、人員が削減になったかという質問には明解な数字ははねかえって来ませんでした。が何れもスピーディに事務処理出来るということであった。今後こうしたコンピュータ化は好むと好まざるにかかわらず普及されるだろうと言われていました。

過疎に歯止め

一般的なこととして京北町も多聞に洩れず老令化が進んでいるが、人口の流出は現時点では横這いで歯止めがかかったと言っておりあります。このことは企業や産業の振興によってではなく京北町は京都に30kmという所に位置しているのが交通、道路の改良、又宅地造成により京都のセカンド地として位置づけられたことによるものであると謙遜した説明でありましたがいずれにしてもこれらの研修の成果はこれからの行政に反映されるものと確信しながらつたない研修報告とさせて頂きます。

12月定例会の議決事項

平成元年度一般会計及び特別会計補正予算

- ▽一般会計補正(第8号)
  - 1千6百85万8千円増
- ▽一般会計補正(第9号)
  - 1千1百万円増
- ▽農業共済会計補正
  - 7百49万7千円減
- ▽国民健康保険事業会計補正(内部補正)
- ▽阿仁合財産区会計補正
  - 1千7百15万9千円増

条例の制定及び一部改正

- ▽大阿仁財産区会計補正
  - 2万7千円増
- ▽簡易水道会計補正(内部補正)
- ▽老人保健医療事業会計補正
  - 1百50万円増
- ▽病院事業会計補正
  - 5百97万円増
- ▽阿仁町一般職の職員の給与に關する条例の一部を改正する条例の件

町道路線認定及び変更

- ▽単純な労務に雇用される職員給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例の件
- ▽阿仁町営住宅設置条例の一部を改正する条例の件
- ▽阿仁町福祉施設建設基金条例制定の件
- ▽阿仁町営住宅条例の一部を改正する条例の件

意見書1件

- ▽阿仁町町道路線の認定について
- ▽阿仁町町道路線の変更について
- 請願4件(継続1件、新規3件)
- 陳情4件(継続2件、新規2件)

請願・陳情・意見書

採択となった請願・陳情

大阿仁小学校建築等に関する陳情

- 提出者 阿仁町比立内地区中央連絡協議会
  - 会長 柴田一忠外5名

一部採択となった陳情

国土調査に関する陳情

- ▽打当製品事業所、比立内製品事業所の存続に関する請願
  - 提出者、全林野労働組合秋田地方本部阿仁営林署分会
    - 執行委員長 佐々木一宏
- ▽阿仁町比立内地区中央連絡協議会
  - 会長 柴田一忠外12名
- ▽国土調査に関する陳情
  - 提出者 阿仁町銀山字上新町86の4
    - 大井伊佐男外2名

保安林指定と水質確保に関する陳情

- ▽日本の森林の復元を求める請願
  - 提出者 全林野労働組合秋田地方本部阿仁営林署分会
    - 執行委員長 佐々木一宏
- ▽保安林指定と水質確保に関する陳情
  - 提出者 阿仁町銀山字上新町86の4
    - 大井伊佐男

不採択となった陳情

- ▽畜産公社経営に関する陳情
  - 提出者 財団法人阿仁町畜産公社理事、阿仁東部畜産農業協同組合長理事
    - 佐藤平安外4名

意見書

- ▽日本の森林の早期復元を求める意見書の提出について

継続審査となった請願

- ▽請願5号 銀山部落民薪炭補給林地内支障木代金の交付と隣接地の境界確定に関する請願
  - 紹介議員 山田賢三、今井乙磨
    - 佐々木孝夫
  - 提出者 銀山三部落連絡協議会
    - 委員長 山田賢三外3団体

明けてまして

おめでたいやうです

年頭にあたり、まず町民各位のご多幸とご健康をお祈りいたします。

従来の議会広報は本誌上に掲載続刊することになりましたので、今後共ご愛読下さいますようお願い申し上げます。

議会広報編集委員会

# 町・県民税並びに 納税相談のお知らせ

申告集落	申告月日	時 間	申告場所
担当・前山	2月8日 木	午前10時～午後3時	農業者健康管理センター
中村・打当内	2月9日 金	〃	奥阿仁分館(中村)
戸島内・榎木沢	2月13日 火	〃	地域特産品生産施設
小倉・野尻・鳥越	2月14日 水	〃	小倉児童館
幸屋	2月15日 木	〃	幸屋児童館
菅生・長畑・羽立・牛滝	2月16日 金	〃	長畑児童館
笑内	〃 金	〃	笑内児童館
比立内新町・新中	2月19日 月	午前10時～午後4時	農村環境改善センター
比立内下町・鳥坂	2月20日 火	〃	〃
幸屋渡・岩野目沢	2月22日 木	〃	〃
根子	2月23日 金	午前10時～午後3時	根子児童館
荒瀬1組～7組・向岱	2月26日 月	〃	荒瀬公民館
荒瀬8組～12組・小沢	2月27日 火	〃	〃
伏影	3月1日 木	午前10時～正午	伏影児童館
萱草	〃 木	午前10時～午後3時	萱草児童館
畑町・上新町・下新町	3月2日 金	午前9時～午後4時	山村開発センター
水無・畑町東裏・荒瀬川	3月5日 月	〃	〃
湯口内	3月6日 火	午前10時～午後3時	湯口内自治会館
小淵	〃 火	〃	小淵児童館
吉田	3月7日 水	〃	吉田児童館
下小様(土倉地区含む)	3月8日 木	午前10時～午後2時	小様児童館
上小様(土倉地区除く)	〃 木	午前10時～正午	三枚分館

◆申告期限は**3月15日**です◆

町では、左記の日程により各集落に担当職員が出向いて、平成2年度町・県民税の申告、納税相談を行います。所定の場所、指定された時間内に申告するようにして下さい。

なお、申告をしなかった場合には、扶養控除はもちろんその他各種の所得控除が認められない場合もあり、不利になりますので忘れずに申告して下さい。

### 1. 申告しなければならない人……………

- ① 平成2年1月1日現在阿仁町に住所があり、昨年中に所得があった人。

### 2. 申告する必要がない人……………

- ① 給与だけの所得者で、勤務先から給与支払報告書が役場に提出された人。ただし、年末調整済の場合のみ。
- ② 所得税の確定申告書を提出する人。

### 3. 申告のとき持参するものは……………

- ① 印鑑
- ② 各種健康保険証
- ③ 各種社会保険料の支払領収書または証明書
- ④ 生命保険料の支払保険料や掛金の金額などの証明書
- ⑤ 医療費の支払領収書または証明書
- ⑥ 給与、各種年金等の源泉徴収票または支払明細書
- ⑦ 農業関係の制度資金の利息の証明書
- ⑧ 農機具の購入年月日と価格、修理費などの明細書(領収書、証明書)及び農作業委託費支払報告書
- ⑨ 営業所得者は、売上金及び諸経費の明細書(収支決算書)

## 地籍調査事業の地籍図 地籍簿の閲覧について

阿仁町の一ノ又鉾山、二ノ又鉾山の一部、鍵ノ滝の一部、小様の一部の土地について国土調査法による閲覧を次のとおり実施しますので地権者は必ず閲覧して下さい。

記

1. 閲覧期間 平成2年2月2日から2月22日まで  
但し日曜日、祝祭日、土曜日の午後は除く
2. 閲覧時間 平日午前9時から午後4時まで  
但し土曜日は正午まで
3. 閲覧場所 国土調査室(旧登記所)
4. 閲覧の結果、誤り等がある場合は期間内に当該調査を行った者、又は公告した町長を経由して訂正の申し出をすることができます。
5. 訂正の申し出は書面によることになっておりますので各自印鑑を持参して下さい。

## 平成2年度指名願 申請書の受付について

町工事の指名競争入札の参加願(指名願)を下記のとおり受付しております。入札に参加しようとする業者は必要な書類を期間内に提出して下さい。

記

1. 様 式 建設省指定統一様式
2. 受付期間 平成2年1月10日～平成2年2月28日まで
3. 受付方法 郵送、持参どちらでもよい
4. 申請書のあて先 阿仁町長 今井乙磨
5. 受付担当課 阿仁町役場総務課

# 第39回 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

## 2月18日(日) 投票日

### 不在者投票

・場所 「郷土文化保存伝承館」

(役場隣、臨時電話  
82-3390)

・時間 午前8時30分から午後5時まで

(土曜日、日曜日でも投票できます)

### 投票時間の繰り上げ

・投票所 三枚、中村投票所

・時間 午前7時から午後5時まで

### 開票

・場所 「山村開発センター」

・時間 午後7時から

### 学生の選挙権行使について

学生の住所については、「就学のため寮・下宿等に居住する学生、生徒の住所は、特段の事情がないかぎり、その寮・下宿にあるものと認められる」という自治省からの通達がありますので、就学地が住民登録地の市町村でない場合は、住民登録の有無にかかわらず、

その現在の就学地に住所があるものとして扱い、選挙人名簿に登録されないことになっています。

学生に限らず、住所が変わった場合は転入、転出届を励行しましょう。

私の声 地方の声 国政にとどけこの一票

### 公職選挙法が改正され

## 政治家の寄附は 罰則をもって禁止されました。

平成二年二月一日から実施

※十二月末に配布しました「黄色のチラシ」とともに参考にして下さい。

Q & A

Q1 政治家が、町内のお祭りにお酒を差し入れると処罰されることになるのですか。

処罰されます。なお、処罰されますと公民権(選挙権・被選挙権)停止の対象となります。

Q4 選挙区内において行う純粹な政治講習会で、政治家が昼食時に弁当を出すことはどうですか。また、お茶やお菓子を出してもよいでしょうか。

選挙区内において行う純粹な政治講習会で、政治家が昼食時に弁当を出すことはどうですか。また、お茶やお菓子を出してもよいでしょうか。

A 弁当を出すことは罰則をもって禁止されませんが、湯茶やこれに伴い通常用いられる程度の菓子を出しても差し支えありません。

Q2 政治家の秘書や配偶者などの親族が葬式に代理出席して、政治家の香典を相手方(選挙区内にある者)に出すことができますか。

政治家本人が自ら出席し、その場において出すことになりませんので、処罰され

Q5 町内会の役員が町内の人たちが全員にお祭りの寄附を募る場合、町内の政治家に對しても寄附を求めることはできますか。

政治家本人が自ら出席し、その場において出すことになりませんので、処罰され

A 町内会の役員が町内の人たちが全員にお祭りの寄附を募る場合、町内の政治家に對しても寄附を求めることはできますか。

Q3 政治家が出席を予定している結婚披露宴の祝儀を事前に相手方(選挙区内にある者)に届けることはどうですか。

政治家本人が自ら出席し、その場において出すことに

A 政治家本人が自ら出席し、その場において出すことに

政治家本人が自ら出席し、その場において出すことに



# 内部障害者に対する旅客鉄道株式会社及び航空会社等の旅客運賃割引制度の適用について

内部障害者に対する旅客鉄道株式会社等の旅客運賃割引制度の適用につきましては、平成2年2月1日より実施されます。

## 1 旅客鉄道株式会社（JR）の旅客運賃割引制度について

### (1) 内部障害者の第1種身体障害者及び第2種身体障害者の分類について

第1種	心臓機能障害	1級から4級までの各級
	じん臓機能障害	1級から4級までの各級
	呼吸器機能障害	1級から4級までの各級
	ぼうこう又は直腸機能障害	1級及び3級
	小腸機能障害	1級から4級までの各級
第2種	ぼうこう又は直腸機能障害	4級

### (2) 割引率について

従来より、肢体不自由者等に対して適用されている現行の割引率がそのまま適用されることとなりますが、その概要は以下のとおりです。

- ① 第1種身体障害者が介護者とともに乗車する場合…普通乗車券、定期乗車券、回数乗車券及び普通急行券が介護者とも5割引で購入できます。（小児定期乗車券については割引されません。）
  - ② 第1種身体障害者及び第2種身体障害者が単独で100kmを越えて乗車する場合…普通乗車券が5割引で購入できます。
  - ③ その他、12歳未満の者が定期乗車券を購入する場合については、障害の程度にかかわらず介護者についても通勤定期乗車券が5割引となる等の特例があります。
- (3) 各民営鉄道についても、JRに準じた制度が実施されることとなります。

## 2 航空旅客運賃の割引制度について

### (1) 割引率等について

- ① 満12歳以上のJR第1種身体障害者が、介護者と共に、又は単独で旅行する場合には、介護者とも普通大人片道運賃の25%が割引となります。
- ② ぼうこう又は直腸の機能障害による4級の身体障害者（満12歳以上）本人の普通大人片道運賃の25%が割引となります。

### 3 身体障害者手帳の書換え等について

割引運賃によって乗車される場合には、身体障害者手帳を提示していただくこととなりますので、居住地を管轄する福祉事務所において、身体障害者手帳の旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄等の書換え手続きを行ってください。

書換え事務は、平成2年1月5日より行っております。

### 4 その他制度の細部については、下記までお問い合わせください。

役場福祉保健課福祉係 ☎0186(82)2111  
居住地を管轄する各市各福祉事務所 ☎0188(62)1275  
秋田県障害福祉課身体障害児者担当 ☎0188(60)1332

当日の急行列車と臨時列車及び変更列車のご案内

秋田内陸縦貫鉄道株式会社

急行列車停車	臨時列車停車	変更	駅名	急行列車停車	変更
角館ゆき	角館ゆき	角館ゆき		鷹巣ゆき	阿仁合ゆき
18:47着	20:09着	21:40着↑	角館	19:05発	20:26発
	20:04発	21:35発	羽後太田		31発
	59発	31発	西明寺		35発
	55発	27発	八津		40発
	50発	21発	羽後長戸呂		47発
18:31発	46発	17発	松葉	19:12発	51発
	42発	13発	羽後中里		55発
	37発	08発	左通		21:01発
18:23発	19:34発	21:05発	上松木内	19:33着	21:04着
18:22着	19:31着	21:00着	戸沢	19:34発	21:05発
(所)	26発	(所)	阿仁マタギ	(所)	11発
	15発		奥阿仁		21発
	10発		比立内		25発
	19:05発		岩野目		29発
(定)	(所)	(定)	笑内	(定)	34発
	(定)		萱草		38発
			荒瀬		43発
			阿仁合		47発
17:46発	18:43発	20:11発	鷹巣	20:10着	21:51着
16:58発	17:42発				

にき村  
上松木内、紙風船あげ  
二月十日(土)

“北緯40°に  
ロマンを求めて!”  
内陸沿線町村号

《陸中海岸国立公園北緯40°東端の村普代村との親睦交流》

内陸線と三陸鉄道 and J R 線はお座敷列車で

# 北緯40°交流のたび

旅行期日 **3月10日(土) ~ 11日(日)** 〈1泊2日〉

募集人員 **120名様** (最少催行人員90名様)

旅行代金	鷹ノ巣駅から	合川駅から	米内沢駅から	阿仁合駅から
	<b>30,000円</b>	<b>29,800円</b>	<b>29,700円</b>	<b>29,400円</b>

◎旅行代金には、消費税等諸税が含まれています。

旅行日程

\*宿泊旅館、普代村、国民宿舎くろさき荘 ☎(0194)35-2611

期日	コ				ー				ス				食 事						
	鷹ノ巣				角館				宮古				普代村・国民宿舎くろさき荘				朝	昼	夕
3/10 (土)	(内陸線急行もりよし1号) 鷹ノ巣 9:42発				(臨時列車・お座敷) 角館 11:33着 11:43発				(貸切バス) 宮古 16:15着				普代村・国民宿舎くろさき荘 (普代村との交流) 18:00着				×	○	○
3/11 (日)	くろさき荘 = (普代村交流・観光等) = 普代 9:00発				(三陸鉄道北リアス線) 宮古 13:42着 14:20発				(お座敷列車) 角館 18:24着 19:05発				(内陸線急行もりよし2号) 鷹ノ巣 20:57着				○	○	○

\*内陸沿線町村会長の阿仁町長が、団長として皆様と同行いたします。  
\*「くろさき荘」では宴会時にカラオケ大会、かくし芸大会を行います。  
[賞品を進呈いたします]

秋田内陸縦貫鉄道株式会社  
秋田内陸線観光  
阿仁合駅 TEL (0186) 82-3666

### 標語入選

よくかんで

急がず食べよう

あさごはん

大阿仁小 5年 佐藤奈緒美さん

秋田県が募集した「健康づくりのための食生活に関する標語」及び「健康献立」の「標語」の部門で、大阿仁小学校五年生の佐藤奈緒美さんの作品が入賞しました。

これは県が昨年度、「豊かな食生活で成人病予防」をキャッチフレーズに、県民の健康づくりのための「食生活指針」を策定しましたが、この「指針」の普及キャンペーン事業の一環として、食生活

改善に関する標語及び献立募集を行ったものです。これには全県から「標語」二百九十七点、「献立」八十三点の作品が寄せられましたが、佐藤奈緒美さんの「よくかんで 急がず食べよう あさごはん」の標語が佳作に選ばれました。入賞した人たちは全部で十一人ですが、佐藤奈緒美さんは、ただひとりの小学生でした。

## 火災や雪おろし作業中の事故に注意

県内では、暮れから新年にかけて、火災による焼死者や雪おろし作業中の事故が多発しておりますので、これらの事故を未然に防ぐために次の事項に十分注意して下さい。

- 万一の火災に備えて避難口を確保しておきましょう。
- 方向の異なる二ヶ所以上の避難口を決めておきましょう。
- 老人、幼児、身体の不自由な人

は避難しやすい部屋に寝かせましょう。

○寝る前に火の元の点検を行いましょう。

○雪おろしの後は、避難口の除雪も忘れずに行いましょう。

○雪おろし作業は複数で実施し、命綱や見張りをつけて行いましょう。

○子供や老人、持病のある人は雪おろし作業はしないようにしましょう。

## 県北空港の名称を募集します

秋田県の北の空の玄関口にふさわしい、世界中に、また日本中に通用する、県北空港の名称を考えてください。

- 応募資格 誰でも応募できます。(制限なし)
- 応募方法
  - ・ハガキ1枚につき1点。
  - ・審査の関係上、表に住所・氏名・年齢・職業(学校名・学年)・電話番号を記入し、裏面に「名称」のみ記入してください。
- 応募締切 平成2年2月10日(土) (当日の消印有効)
- 表彰
  - ・優秀作品 1点
  - ・優良作品 3点
  - ・賞状と記念品を贈呈
  - ・同じ名称が多数ある場合は、抽選で決定します。
- 発表 平成2年4月中(予定) 各市町村広報
- 応募先および問合せ先

〒016 秋田県能代市上町1番3号 能代市役所内  
秋田県北空港建設促進期成同盟会

TEL 0185-52-2111 (内線212番)

## 「あきたスカイドーム」 無料解放

県立中央公園に建設中の屋根付きグラウンドは、愛称が「あきたスカイドーム」と決定、2月～3月の2ヶ月間、無料解放されることになりました。

利用を希望される方は、下記までお申し込み下さい。

### 記

- 1. 無料解放期間 平成2年2月5日(月)～3月30日(金)
- 2. 公開時間 9時～17時
- 3. 申込み先 都市公園建設事務所  
電話0188-86-4141

※ 申込みは、電話でも可。一般見学も自由。

# 老人ホームを慰問

次の方々から、老人ホームに慰問がありました。

- 11月8日 民謡踊(三浦先生外8名)
- 11月14日 キリタンボ外(老人クラブもろび会・会長伊東敏雄外29名)
- 11月29日 おゆうぎ(阿仁合保育所園児73名)
- 11月30日 フォークダンス指導(下新町・北林テルさん)
- 12月9日 おゆうぎ(根子小学校児童28名)
- 12月11日 お茶会(大町・佐藤サトさん)
- 12月12日 カット奉仕(美容師組合・代表西根フヂエさん外4名)
- 12月20日 ミカン2箱(荒瀬・佐々木勝吉さん)
- 12月27日 清酒2本、ジュース1ケース(老人クラブ白銀会・会長布谷八重治さん外2名)
- 12月28日 ミカン3箱(老人クラブ寿美麗会・会長斎藤市蔵さん外4名)
- 12月21日 ミカン2箱(上新町・山田鮮魚店)
- 1月8日 ミカン2箱(下新町・庄司スーパ)
- 12月22日 もち米15キロ(阿仁合小学校6年生)
- 12月25日 清酒2本、ミカン1箱(下新町梅村商店)
- 12月26日 ミカン2箱(下新町・近平商店)
- 12月27日 ミカン1箱(下新町・田口魚店)
- 12月28日 ミカン1箱(下新町・平山商店)
- 12月31日 ミカン1箱(下新町・神成精肉店)
- 1月8日 帽子17枚、さつまいも10キロ(鹿兒島県牧園町・吉田ヒロさん)
- 12月25日 日本たばこ産業株式会社・大館営業所
- 12月26日 たばこ(マイルドセブン)75個

## ◎社福協に香典返し

- 比立内の菊地實さん(亡父・留五郎)から二万円
- 幸屋の佐藤時幹さん(亡父・時治)から十万円
- 上新町の荻野勇一さん(亡父・勇)から二万円

## 車イスを寄贈

先月亡くなられた畑町の西村政雄さんの奥さんキヌ子さんから、車イス一台が町立病院に寄贈されました。

## 善意

- 阿仁営林署から、十一月三、四日開催された産業文化祭の「営林署コーナー」での売上金の一部四千二百一円。
- 十一月十九日開かれた大阿仁分館祭でのチャリティーバザーで、九千五百五十円。
- 十二月二十一日、町建設業協会(会長・松岡久さん外十二名)から五万円。
- 十二月二十八日、秋銀チャレンジ会(代表・北林昭男さん)より、一万三千元
- 十二月二十五日、大阿仁小学校児童会より、五千九百七十円
- 十二月二十日老人クラブ長生会(会長・鈴木憲庸さん)より、千四百五十三円。

# 日 談 相 康 健 落 集

月 日	曜	会 場	時 間	月 日	曜	会 場	時 間
2月19日	月	健康管理センター	9:30~10:30	2月24日	土	岩ノ目、柴田一忠氏宅	1:30~2:30
		打当内集会所	11:00~12:00			鳥坂集会所	3:00~4:00
		中村分館	1:30~2:30	2月27日	火	三枚分館	9:30~10:30
		戸島内生産センター	3:00~4:00			小様児童館	11:00~12:00
2月21日	水	榎木沢休憩所	9:30~10:30	小渕児童館	1:30~2:30		
		小倉児童館	11:00~12:00	吉田児童館	3:00~4:00		
		長畑児童館	1:30~2:30	2月28日	水	開発センター	9:30~10:30
		比立内児童館	3:00~4:00			阿仁町公民館	11:00~12:00
2月22日	木	笑内児童館	9:30~10:30	新町児童館	1:30~2:30		
		根子児童館	11:00~12:00	湯口内集会所	3:00~4:00		
		伏影児童館	1:30~2:30	3月1日	木	荒瀬分館	9:30~10:30
		萱草児童館	3:00~4:00			畑町児童館	11:00~12:00
2月24日	土	環境改善センター	9:30~10:30	畑町東裏児童館	1:30~2:30		
		幸屋児童館	11:00~12:00	憩の家	3:00~4:00		

保健婦だより

もやしの効用

大豆、小豆、緑豆、アルファルファなどを水につけふやかして薄蒔きし発芽させるともやしができます。もやしは蛋白質や糖質を消化しやすくし、また原料にないビタミンCもできます。もやしは適当な温度さえあればいつでもどこでも作ることが出来るので野菜の欠乏する冬のビタミンC源として大変重宝です。

最近流通機構も発達して青菜なども暖かい地方から送られてきますが新鮮さは失われビタミンCが不足になりがちです。ビタミンCはカルシウムの吸収も助けますし、蛋白質の消化吸収にもなくてはならないものです。ビタミンCが不足するとカルシウムの吸収を悪くし歯、骨、血管が弱くなったり、細菌にまけて化膿、炎症を起こしやすくなります。また皮下出血、歯ぐきの出血、歯がぬけることもあります。

最近肉食する人が多くなりましたが、肉食につきもののじゃがいも、生野菜のサラダを残して肉ばかり食べる人も多いようです。すると血管を硬化させ血の流れを悪くしてしまいます。これは、ビタミンC不足にも大きな原因があります。じゃがいもなどのいも類は煮てもビタミンCはこわれないので北海道ではよくじゃがいもを食べますが、青物や生野菜のない冬には大切なことです。ビタミンCは緑の野菜、大根、キャベツに多く、果物では柑橘類、柿、いちごに多く含まれています。

以前は野菜不足をもやしでしのいだといえます。白い芽に太陽を当てると緑の葉も出てきてビタミンAも補えます。日本ではせっかくのもやしを漂白したり、防腐剤漬けにしていますが、ぜひ御家庭で自然のもやしを作ってみましょう。

母子手帳交付日

- 本庁 2月5日(月) 8時30分～16時30分
- 支所 2月6日(火) 9時30分～12時30分

第5回 健康づくり教室

- 日時 2月23日(金) 13時30分～15時30分
- 会場 山村開発センター
- 内容 脳卒中ってなあに?
- 講師 阿仁町立病院 黒川一男副院長

乳児健康診査

- 2月16日(金) 山村開発センター
- 受付時間 12時30分～13時
- 対象児 元年4月～5月、9～10月生

1才6カ月児 3才児 健康診査

- 2月20日(火) 山村開発センター
- 受付時間 12時30分～13時
- 対象児 昭和61年7月～9月生 昭和63年6月～8月生

原爆被爆者二世の

健康診断の実施について

両親のどちらかが、被爆者である方は、次により健康診断をうけましょう。

○実施期間：平成二年一月二十二日(月)～二月五日(月)

○実施医療機関 大館市立病院 中通リハビリテーション病院 平鹿総合病院

◎ 広報送付の謝礼

秋田市にお住まいの佐藤鶴治さんから、「毎月、広報を送っていただきありがとうございます」と三千元をいただきました。

お詫と訂正

広報十二月号、五ページの「鈴鹿サーキットを快走」の記事の中で、「小林清文」となっていたのは「小林清之」の誤りでしたからお詫びして訂正いたします。

慶弔だより

(敬称略)

12月

◎ こんにちは、赤ちゃん

片岡 鉄也 (由佳子・長男) 吉田

片岡 舞 (武志・三女) 吉田

♡ ご結婚おめでとう

神成 司 鷹巣町 松橋 耕  
高堰 あきみ 戸島内 大東 小奈江 新中  
愛知県

■ おくやみ申しあげます

萩野 勇 (63)  
伊藤 夫 (58)  
西村 雄 (70)  
白沢 正治 (56)  
佐藤 時治 (94)  
上新町  
大町  
畑町  
荒瀬  
幸屋

# 生涯学習

## すめ

### 学社連携による青少年育成

青少年健全育成を考える時、  
 ○家庭の教育機能のあり方。  
 ○情報化社会、科学化社会と成長  
 発達の関係。  
 ○学校教育に関する諸問題  
 そして、現在学校教育と社会教育  
 の相互補完のための連携のあり方

### 根子小学校区

⑦ 県文化財の指定を受ける根子  
 番楽は、保存会の努力によって継  
 承され、根子小学校ではクラブ活  
 動で指導していただき、各種の発  
 表会等で披露されています。

露払いには全校児童が舞い、高学  
 年になると鞍馬の牛若丸役等が演  
 じられ、学社連携によって後継者  
 が育てられています。

④ 古代の立穴住居（縄文の館）  
 先住民俗について学習する場づ  
 くりと体験活動が計画されつつあ  
 り、縄文の火おこし、土器づくり、  
 縄ない等地域の老人から学ぶ交流  
 活動の機会をつくっています。

### ⑤ 自然体験活動

学校の周囲は自然観察園になっ  
 ており、ふる里の山根烈嶽登山、



が論議されています。特に豊かな  
 心を育てる諸活動の提供は、学校  
 だけでは不可能と言われ、公民館  
 体育館その他社会教育関係団体の  
 はたすべき役割が問われつつあり、  
 指導、援助の手をさしのべていた  
 だきたいものです。

ふる里の川なべつこ遠足や森吉登  
 山やキャンプなどで郷土の自然や  
 文化財に親しみ、郷土愛の心を育  
 てています。

### 大阿仁小学校区

#### ② 郷土芸能伝承活動

学校では特別活動として幸屋獅子  
 踊りの扇奴を伝習し、一方保存  
 会の努力で比立内獅子踊りの伝習  
 女子はぶつ込み、男子児童は、低  
 学年は棒づかい、高学年は駒ふみ  
 の指導を受け、特にお盆や行事に参  
 加披露してくれます。獅子踊りの  
 装具や子供用駒踊り装具は、笛太  
 鼓の名手であった故人湊健次郎翁  
 が自作寄贈してくれたものであり、  
 あの時から「青少年よ健やかに育つ  
 てくれ」と励ましてくれているでし  
 ょう。また幸屋渡番楽保存会では  
 男子児童に番楽を指導、その伝承

### 幼児保育と地域の連携活動

昭和63年度、平成元年度の二ヶ  
 年保育実践研究の指定を受け、北  
 鹿地区保育関係者にその実践経過  
 を公開されましたが、研究主題は  
 「ふるさとと自然と文化にはぐく  
 まれた 地域とのふれ合い保育」  
 でした。保母さんの実践事例が発  
 表され、生涯学習者育成の基礎づ  
 くり努力され参加者の感銘を受  
 けました。

- 小動物の飼育と植物の栽培。
- 木の葉、花、実など使った造形。
- 石や砂など素材を使った遊び。

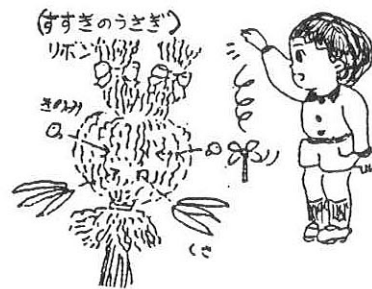
に努めております。  
 ① 地域行事への積極的参加

- 中央祭典や部落祭典でのおみこし
- 比立内朝鳥追い
- 大阿仁分館文化祭参加（図画、習字、工作等作品展示、学芸発表）
- またぎの里雪祭り
- 国道105号線清掃、など地域行事参加で地域の人達に喜ばれております。

#### ⑦ またぎ学習

この地域は比立内またぎの里として知られTV放映されていますが、松橋金蔵さん外またぎの方から指導を受け、厳しい自然と先人の生きざまを学習しています。

- 薬を使った家づくりや遊び。
  - おみこしづくりや七夕祭演示。
  - 阿仁の歴史民話や昔しっこ。
  - 昔し遊び 昔しの歌っこ
- など、特に保母さん達が調査してつくったふるさと散歩地図は、ふ



るさと愛の心を育てる学習資料として参考になりました。これらも、地域の方々そして特にご老人のおせっかい屋さんを期待しているとのことでした。



# 優勝は

安東  
加賀

## 新春囲碁・将棋大会

闊さん (囲碁)  
豊さん (将棋)

初春恒例の「囲碁将棋大会」が、一月二十一日公民館で行なわれ、盤上での熱き戦いが展開されました。朝から快晴のこの日は、町内から小学生の「棋士」一人を混えた同好者三十人が参加、館長の開会宣言のあと直ちにリーグ戦方式による交流試合が行なわれました。約7時間にも及んだ対局の結果、

見事に入賞を果たしたのは次の方々です。

- 囲碁 優勝 安東 闊(荒瀬) 準優勝 干場徳治(萱草)
- 将棋 優勝 佐藤信夫(湯口内) 準優勝 石田一男(银山) 入賞 佐々木茂治(荒瀬)
- 囲碁 優勝 加賀谷広(畑町) 準優勝 加賀 豊(吉田) 入賞 工藤政雄(畑町)
- 将棋 優勝 梅村教雄(水無) 準優勝 菊地忠雄(幸屋渡) 入賞 辻 和男(荒瀬)
- 囲碁 優勝 小林精一(银山)

# 生きがい セミナー

# 冬期学習が スタート

# 婦人 セミナー

暮らしを取りまく様々な課題の解決をめざして開設している両セミナーの、冬期間の学習活動が始まりました。全町から、合わせて150名近い受講者の皆さんが、次の学習計画書のもと、3月までの短期集中講座に臨みます。

### 〈生きがいセミナー〉

No.	日 時	会 場	学 習 テ ー マ
1	1月30日(火)	本 館	町づくりと高齢者の役割
2	2月17日(土)	大阿仁分館	健康管理と心身の病気
3	2月28日(水)	本 館	くらしの変化と消費生活
4	3月15日(木)	大阿仁分館	ふるさと探訪プログラムづくり
5	3月25日(日)	本 館	学習をふりかえて(反省)

### 〈婦人セミナー〉

No.	日 時	会 場	学 習 テ ー マ
1	1月14日(日)	本 館	新年のつどい、ふるさとの生活文化
2	1月28日(日)	大阿仁分館	学級・団体のリーダー、食生活の見直し
3	2月25日(日)	本 館	話し合いのもち方、かしこい消費者
4	3月11日(日)	大阿仁分館	学習プログラムの作り方、家庭の生活リズム
5	3月25日(日)	本 館	学習をふりかえて(反省)

参加対象は、生きがいセミナー(60歳以上の男女)、婦人セミナー(婦人の方どなたでも)として、現在も広く呼びかけておりますので、どうぞ、お気軽にお問い合わせ・お申込みください。

〈公民館82-2128:セミナー係まで〉

／いまからでも、ご自由にお申込み下さい！

## 分館の文化活動 「冬期移動教室」のおしらせ

各分館における、くらしに関する諸学習や伝統文化に親しむ活動などを組み合わせた「移動教室」は、それぞれ次のように決まり、学習活動が始まりました。

分館名	教室(学習)の名称
奥阿仁分館	親子映画、マタギ文化とくらし、料理
根子分館	親子映画、伝承あそび、料理、手芸
伏影分館	生活文化、健康とくらし
荒瀬分館	親子映画、地域の民間信仰、輪おどり
吉田分館	親子映画、健康とくらし
三枚分館	郷土史学習、料理、手芸
※学習期間→1月～3月(吉田、三枚は2～3月予定)	
詳しくは、各分館だより等でお知らせしています。	

## 活動日誌

12月末日～1月31日

### 事業・学級関係

- 伏影分館もろび大学
- 婦人セミナー
- 生きがいセミナー
- 青年セミナー
- 比立内婦人学級
- 新春囲碁将棋大会
- 研究会等
- 根子分館運営委
- 生きがいセミナー運営委

### 分館の移動教室

- 奥阿仁(親子映画、生活文化)
- 伏影(健康教室)
- 荒瀬(親子映画、生活文化)
- 各種自主クラブ活動
- 書道、社交ダンス、民謡、俳句、大正琴、民謡踊り、高齢者ダンス

# 2月 生涯学習カレンダー

!!学んで増やそう、知識と友を!!

1 木	ノーカーデー (内陸線乗車運動) バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ	18 日	衆議院選挙投票日 打当婦人学級 10:00~ ・奥阿仁分館 民謡クラブ(本館) 13:30~ ・自主グループ
2 金	弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ	19 月	社交ダンスクラブ(本館)19:00~ ・自主グループ
3 土	テレビ家庭教育番組「親の目の目」ABS10:00~10:30	20 火	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ
4 日	都市小学校スキー大会(米内沢スキー場) 民謡クラブ(本館) 13:30~ ・自主グループ	21 水	家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉相談員へ) 19:00~20:00 ・教育委員会
5 月	末広学級(伏影分館) 9:00~ ・伏影分館 社交ダンスクラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ	22 木	大正琴クラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ ジフテリヤ予防接種(大阿仁小) 6年生
6 火	バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ	23 金	奥阿仁分館移動教室 19:00~ ・奥阿仁分館 阿仁二中全校スキー教室(森吉山阿仁スキー場) 弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ
7 水	家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉相談員へ) 19:00~20:00 ・教育委員会	24 土	高齢者ダンスクラブ(本館)14:00~ ・自主グループ 書道クラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ 大阿仁小学校マタギっこ テレビ家庭教育番組「親の目の目」ABS10:00~10:30
8 木	大正琴クラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ	25 日	第2回森吉山スキー大会 ノルディック競技会場(吉田) 中村小学校授業参観日 婦人セミナー(本館) 10:00~ ・公民館 荒瀬分館移動教室 19:00~ ・荒瀬分館 俳句会(本館) 13:00~ ・自主グループ
9 金	弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ	26 月	社交ダンスクラブ(本館)19:00~ ・自主グループ 荒瀬高齢者学級 13:00~ ・荒瀬分館
10 土	第42回大館市北秋田郡中学校スキー大会 10日 11日の2日間 第35回阿仁部学童スキー大会 アルペン会場(森吉山阿仁スキー場) 開会式各会場で ノルディック会場(吉田) 8:00から テレビ家庭教育番組「親の目の目」ABS10:00~10:30 高齢者ダンスクラブ(本館)14:00~ ・自主グループ 書道クラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ	27 火	民謡踊クラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ 鷹阿標準学力検査(小学校) 27日・28日の2日間 バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ
11 日	建国記念の日 スキー大会 アルペン 大回転 ノルディック リレー 閉会式15:30(町民体育館) 俳句会(本館) 13:00~ ・自主グループ	28 水	荒瀬分館移動教室 19:00~ ・荒瀬分館 家庭教育電話相談(82-2538上杉政吉相談員へ) 19:00~20:00 ・教育委員会
12 月	振替休日 社交ダンスクラブ(本館)19:00~ ・自主グループ	<b>全町あいさつ運動</b> (阿仁町教育研究所)	
13 火	民謡踊クラブ(本館) 19:00~ ・自主グループ バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ	町の小・中学校では、いま「あいさつ運動」に取り組んでおります。いつでも、どこでも、だれにでも明るいあいさつはもちろん、軽い「えしやく」をされると気持ちが良いものです。 町づくりは「明るいあいさつから」あいさつ運動は家庭から、合言葉に、大人から進んで声をかけ合い全町運動として目指しましょう。	
14 水	中学校進学説明会(中村小学校) 家庭教育電話相談(84-2538上杉政吉相談員へ) 19:00~20:00 ・教育委員会 荒瀬分館親子映画教室 19:00~ ・荒瀬分館	<b>あいさつは みんなの心に 火をともし</b> 大阿仁小 松橋佳也	
15 木	ノーカーデー(内陸線乗車運動) ジフテリヤ予防接種(阿仁合小) 6年生 阿仁一中全校スキー教室 経法大附高入学試験 バレーボール練習(町民体育館)19:00~ ・自主グループ	阿仁スキー場のスキー練習コース規制について 町営阿仁スキー場が、阿仁合バイパス工事により危険防止のため従来どおりにすべることが出来なくなりましたので、ご了承下さるようお知らせします。 ◎滑走は上部スロープだけとします。 ◎上部Tバーリフトは運転しますが、下のロープトローは、運転しません。 ◎下の斜面は徒歩になります。 ◎夜間の運転はしません。	
16 金	奥阿仁分館親子映画教室 19:00~ ・奥阿仁分館 弓道教室(町民体育館) 19:00~ ・自主グループ 中学校進学説明会(大阿仁小学校) 阿仁二中バスケットボール大会(16日、17日)	※大変ご不便をおかけいたしますが、安全確保のためどうぞ協力下さいますようお願いいたします。 ※なお、現在は雪不足で使用できませんので、滑走可能になり次第お知らせいたします。	
17 土	テレビ家庭教育番組「親の目の目」ABS10:00~10:30		

・印は、行事主管課及び施設・学習団体の意味です。  
学習についてのご相談、お問い合わせ

## 生涯教育ブルーの窓口

教育委員会 82-2133 阿仁町公民館 82-2128  
町民体育館 82-2126 大阿仁分館 84-2040  
へお気軽にご連絡下さい。(通信教育、放送利用、語学級、趣味の教室、スポーツ、文化等)